

沼津 身体障害者対象に安全運転教室

県身体障害者福祉会は4日、沼津市の静岡県自動車学校沼津校で身体障害者を対象にした自動車安全運転教室を開いた。県東部の約30人が初心に帰り、事故防止の心得を再確認した。

同校指導員の講話で、夕方以降に多発する死



亡事故を防ぐため早めにライトを点灯する大切さを学んだ。急ブレーキによる車内の衝撃を体感し、

応急救護法を習得する実技講習にも取り組んだ。

死角がテーマの講習＝写真＝では、停止した

車の運転席から車両の前後数メートルのコーンが目に入らないこと、サイドミラーでは斜め後ろのエリアが見えないことを確認した。